

農学委員会農業生産環境工学分科会（第21期・第3回）議事要旨

日時：平成21年6月2日（火） 13:00～15:30

場所：日本学術会議5階 5-A（2）会議室

出席者：大政謙次、後藤英司、鈴木義則、高辻正基、野口 伸[△]、野並 浩、
橋本 康[○]、早川誠而、真木太一[◎]、三野 徹、奥島里美[△]、小川保彦（事務局）

欠席者：青木正敏、磯田博子、橋口公一、村瀬治比古、山形俊男

※[◎]は委員長、[○]は副委員長、[△]は幹事。

資料：

1. 農学委員会農業生産環境工学分科会（21期3回）議事次第
2. 農学委員会農業生産環境工学分科会（21期2回）議事要旨（案）
3. 農業環境工学教育について
4. 平成21年度環境教育指導者研修会
5. 提言（案）遺伝子組換え作物実験施設の環境構築 ver2.0
6. 名簿：農業生産環境工学分科会

議事：

（1）前回分科会の議事要旨の承認について
承認された。

（2）農業環境工学教育について

1. 早川委員より、資料2が説明された。また、関連して資料3が紹介された。
2. 次回、タイトルを「農学における環境教育」といったような柔らかいものにし、ストーリー、内容を具体的に早川委員より出し、検討することとした。

（3）遺伝子組換え実験施設の提言書の確認について

1. 後藤委員より、資料5について説明がなされた。
2. 提言書についていくつかの修正意見が出され、それに従って文言の変更を行うこととした。
3. 幹事会へ7月に提出することを了承した。ただし、微調整はメールにて行うこととした。後藤委員は、推敲後、今週中に真木委員長へ提出する。農学委員会・食料科学委員会および第2部4役の審査に2週間を要し、それぞれの段階で修正を行う必要があるため、最低4週間は必要である。

農学委員会から幹事会への最終原稿は今月末に提出することとした。

また、英文、記者発表原稿も必要なため、そのフォーマットを真木委員長から後藤委員へ送ることとした。

（4）その他

農業環境工学教育のシンポジウムの宇部での開催を検討する。開催日は12月1/2/3/4日のいずれかとする。

次回分科会は9月28/29/30日のいずれかとする。